

**稲発酵粗飼料
(WCS)用稲
にも使えます!**

農林水産省「稲発酵粗飼料
生産・給与技術マニュアル」
に掲載された農薬です。

**ホタルイにキク!
ノビエにキク!
広葉にキク!**



浦ノ江散布にも対応!

農林水産省登録 第22984号

**水稲用
初・中期一発処理除草剤**

キクンミジャへZ[®] 1キロ粒剤

ピラズレート・プロピリスルフロロン粒剤



ノビエ

処理時



処理後
28日



ホタルイ

処理時



処理後
28日



3葉期まで



オモダカ



アゼナ



ミズガヤツリ



ノビエ



クログワイ



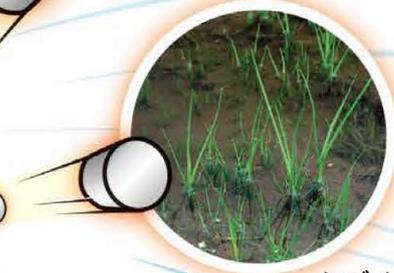
コナギ



コウキヤガラ



ウリカワ



シズイ



ホタルイ



三井化学アグロ株式会社

三井化学
グループ

キクンジャ〜Z 1キロ粒剤

■有効成分：ピラゾレート……15.0% プロピリスルフロン……0.90%

クログワイなどの多年生雑草に強く、SU抵抗性雑草にも優れた効果があります！

ノビエ3葉期まで使えます！

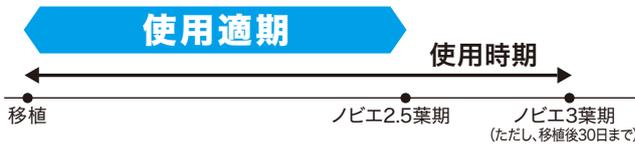
使用基準

2016年12月1日現在

作物名	適用雑草名	使用時期	使用量	本剤の使用回数	使用方法	ピラゾレートを含む農業の総使用回数	プロピリスルフロンを含む農業の総使用回数
移植水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ヘラオモダカ ミズガヤツリ ウリカワ クログワイ オモダカ ヒルムシロ セリ アオミドロ・藻類による表層はく離 シズイ コウキヤガラ	移植時	1kg /10a	1回	田植同時散布機で 施用	2回以内	2回以内
		移植直後～ノビエ3葉期 ただし、移植後30日まで			湛水散布又は 無人ヘリコプター による散布		
直播水稻	水田一年生雑草 及び マツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ウリカワ ヒルムシロ	稲1葉期～ノビエ3葉期 ただし、収穫90日前まで					

上手な使い方 <移植水稻の場合>

- SU抵抗性雑草(アゼナ、ホタルイ、コナギ等)の発生地域では登録の範囲内でできるだけ早く使用してください。
- 雑草の発生消長にあわせ、適期に散布してください。



草種別使用時期

雑草名	使用時期
ノビエ	3葉期まで
ホタルイ	3葉期まで
ヘラオモダカ	3葉期まで
ミズガヤツリ	3葉期まで (移植水稻)
ウリカワ	2葉期まで (直播水稻)
クログワイ	発生前～発生始期まで
オモダカ	発生前～発生始期まで
ヒルムシロ	発生期まで
セリ	再生前～再生始期まで
コウキヤガラ	発生始期まで
シズイ	草丈3cmまで
アオミドロ・藻類 による表層はく離	発生前まで

注意事項

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期までに時期を失しないように散布してください。なお、多年生雑草は生育段階によって効果にブレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。ホタルイ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリ(移植水稻)、ウリカワ(移植水稻)は3葉期まで、ウリカワ(直播水稻)、ミズガヤツリ(直播水稻)は2葉期まで、クログワイ、オモダカは発生前～発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生前～再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生前まで、コウキヤガラは発生始期まで、シズイは草丈3cmまでが本剤の散布適期です。
- クログワイ、オモダカ、コウキヤガラ、シズイは必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせ使用してください。また、クログワイ、オモダカに有効な後処理剤と組み合わせると連年施用することにより、さらに効果が向上します。
- 苗の植付けが均一となるように代かきをていねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にていねいに行ってください。
- 散布に当たっては、水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布してください。少なくとも3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、田面を露出させないように注意してください。散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- 本剤を無人ヘリコプターによる散布に使用する場合は、次の注意を守ってください。
 - ①散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - ②散布に当たっては散布機種に適合した散布装置を使用してください。
 - ③事前に薬剤の物理性に合わせて散布装置のメタリング開度を調整してください。
 - ④散布薬剤の飛散によって他の植物に影響を与えないよう散布区域の選定に注意し、散布装置のインペラの回転数を調整し、圃場の端から5m離れた位置から圃場内に散布してください。
 - ⑤水源池、飲料用水等に本剤が飛散、流入しないように十分注意してください。
- 稲の根が露出する条件では薬害を生じるおそれがあるので、使用をさけてください。
- 移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失しないよう適期に散布してください。
- 散布後に多量の雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用をさけてください。
- 補植は必ず散布前に行ってください。
- 下記のような条件では薬害が発生するおそれがあるので使用をさけてください。
 - ①砂質土壌の水田及び漏水田(減水深2cm/日以上)
 - ②軟弱な苗を移植した水田
 - ③極端な浅植の水田及び浮き苗の多い水田
- 移植が遅く、処理後著しい高温が続く場合には、稲にクロロシスを生じる場合がありますが、その後の生育に対する影響は認められていません。
- 本剤は、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これら作物の生育期に隣接田で使用する場合は、十分注意してください。
- いぐさを栽培予定の水田では使用しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 空袋等は圃場などに放置せず、環境に影響のないよう適切に処理してください。
- 散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意するほか、別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合は異常気象時は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをおすすめします。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 散布の際は農業用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意してください。
- 直射日光を避け、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管してください。



- 使用前にはラベルをよく読んでください。 ○ラベルの記載以外には使用しないでください。 ○本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 容器・空袋などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。 ○防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。
*本印刷物は2016年12月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋1-19-1日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>